

チュートリアル課題 ブラック企業なんです

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-01-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/00031808

2012年度 Block. 4

課 題 No.5

課題名：ブラック企業なんです

課題作成者：耳鼻咽喉科学

山村 幸江



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

シート1

某月某日、耳鼻科外来の最初の患者さんは小林洋介さん、27歳の会社員でした。

医師 「今日はどうされましたか？」

小林 「今朝から右耳がふさがった感じがして、ゴーッというような耳鳴がするんです」

医師 「何かきっかけは？ 耳掃除をしたり、シャワーの水が入ったりといったことは？」

小林 「ないと思います」

医師 「他の症状はありますか？ 耳が痛い、鼻水や、咳や痰などは？」

小林 「ありません」

医師 「聴こえにくい感じはしますか？」

小林 「会話は普通に聞こえます。でも大きな音は割れて聴こえます」

医師 「疲れや寝不足、ストレスは？」

小林 「ありますね。仕事がきつくて、ずっと終電帰りです。休みも月1回がやっとなんです」

シート2

医療面接の後、小林洋介さんは診察を受けました。
外耳と鼓膜は正常でした。
小林さんは続いて聴力と鼓膜の動きの検査を受けました。

シート3

医師は小林さんに検査の結果を説明しました。

「低い周波数の音だけが少し聞こえにくくなっていますね。急に聞こえが悪くなる原因は『突発性難聴』という病気が多いんですが、小林さんの場合は低い音だけが聞こえにくくなっているので、『急性低音障害型感音難聴』という病気が一番考えられます。

内耳のリンパ液のむくみが起きているので、むくみをとる飲み薬で治療をはじめましょう。

小林さんは薬をのみはじめ、週に1回再診して聴力検査を受けることになりました。

2週間目：

医師

「先週は良くなっていたのに、今週また悪くなっていますね。お仕事は大変なんですか？ この病気は疲れやストレスが引き金になることが多いんです。こじらせるとめまいも一緒に起こす『メニエール病』に進んでしまいますよ」

小林 「ストレスはすごいです。職場がいわゆるブラック企業なんです。辞めたいんだけど、でも上が危ない筋とつながってるっぽくて…」

シート4

3週間後、小林さんが「右耳が全然聞こえなくなった」といって再診しました。
小林さんは再び聴力検査を受けました。

小林 「頭痛やめまいはありません。鼻を強くかんだり、いきんだり？ 特にしてません。大きな音も聞いてません。
インターネットに『突発性難聴だと早く治療しないと治らない』と書いてありました。入院させてもらってしっかり治療したいです」

小林さんは入院して詳しい検査と治療を受けることになりました。

シート5

検査の結果について、小林さんは医師から、

「聴力検査結果では、内リンパのむくみはまだ残っている可能性はありますが、聴こえの経路に大きな障害はありません。MRで脳の異常ありませんでした。心身の休養がとればだんだん良くなるでしょう。」

と説明を受け、利尿剤とビタミンB12を処方されました。

2週間後に再診したときには、聴力検査結果は改善していました。

看護師が小林さんに「治ってよかったですね」と声をかけました。

返事は、

「入院できてよかった。あれで会社を辞められました」だったそうです。